

殺虫剤

第16758号

トレボン® 乳剤

種類名：エトフェンブロックス乳剤

- 特長**
- 速効的で長い残効性を持っています。
 - 野菜・果樹・花の多くの作物と害虫に使用できます。

【有効成分】 エトフェンブロックス（PRTR法第1種）……………20.0%
 【その他PRTR該当成分】 エチルベンゼン（PRTR法第1種）……………45%
 キシレン（PRTR法第1種）……………37%

【性状】 淡黄色澄明可乳化油状液体 【毒性】 普通物※【危険物】 2石-Ⅲ(指定数量1000L(非水溶性))

【有効年限・包装】 5年・30mL×10×4

※普通物：「毒物及び劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

トレボンは三井化学アグロ(株)の登録商標です。



商品規格

規格	入数	
30ml	10×4	
希望小売価格・税抜（税込価格）		
940円（1,034円）		
サイズ幅×高さ×奥行（mm）	重量	
個装	41×101×41	90g
中箱	210×110×90	960g
外箱	380×120×230	3.9kg
ITFコード		
14571151612068		
JANコード		
4571151612061		

適用病害虫・使用方法

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンブロックス
稲		コブノメイガ	1000倍	60～150 L/10a (60～150 mL/m ²)	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
		ツマグロコバイ	1000～2000倍					
		ウンカ類	2000倍					
		イネドクオイムシ	300～600倍					
		イナゴ類	300倍					
		カムムシ類	600倍					
小麦		ヒメトビウンカ	2000倍	60～150 L/10a (60～150 mL/m ²)	収穫14日前まで	2回以内		2回以内
		アブラムシ類						
きび		アカスジカスミカメ	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫7日前まで	3回以内		3回以内
あわ		アワヨトウ						
とうもろこし		アワノメイガ	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫7日前まで	4回以内		4回以内
		アワノメイガ						
かんきつ		コアオハナムグリ	1000～2000倍	200～700 L/10a (200～700 mL/m ²)	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
		ケシキスイ類						
マンゴー		ミカンハモグリガ	2000倍	200～700 L/10a (200～700 mL/m ²)	収穫7日前まで	3回以内		3回以内
プロコリリー		チャノキイロアザミウマ	1000倍					
キャベツ		アオムシ	1000～2000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	2回以内		2回以内
はくさい		アオムシ			収穫3日前まで			
だいごん		コナガ			収穫7日前まで			
ねぎ		ヨトウムシ			収穫21日前まで			
レタス		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
すいか		シロイチモジヨトウ			収穫3日前まで			
きゅうり		アブラムシ類			収穫前日まで			
メロン		コナジラミ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫3日前まで	3回以内		3回以内
にがうり		アブラムシ類			収穫前日まで			
		コナジラミ類			収穫3日前まで			
かぼちゃ		ヨトウムシ類			1000～2000倍			
なす		ウリハムシ	収穫3日前まで					
		ウリハムシ	収穫前日まで					
トマト		アブラムシ類	1000～2000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	2回以内		2回以内
ピーマン		アブラムシ類			収穫3日前まで			
オクラ		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫14日前まで	2回以内		2回以内
さやえんどう		アブラムシ類			収穫3日前まで			
えだまめ		シロイチモジヨトウ	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
未成熟さざげ		ウラナミシジミ			収穫7日前まで			
		ウラナミシジミ			収穫14日前まで			
		ツメクサガ			収穫30日前まで			
ぼれいしょ		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
かんしょ		ナカジロシタバ			収穫7日前まで			
		アブラムシ類			収穫14日前まで			
さといも		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫7日前まで	2回以内		2回以内
さといも(葉柄)		アブラムシ類			収穫30日前まで			
やまのいも		アブラムシ類			収穫7日前まで			
やまのいも(むかご)		アブラムシ類			収穫14日前まで			
豆類 (種実、ただし、だいず、あずきを除く)		マメシンクイガ	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	2回以内		2回以内
だいず		アブラムシ類			収穫14日前まで			
		シロイチモジマダラメイガ			収穫30日前まで			
		ダイズサヤタマバエ			収穫7日前まで			
あずき		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫14日前まで	2回以内		2回以内
ほうきぎ		アブラムシ類			収穫30日前まで			
		シロイチモジマダラメイガ			収穫7日前まで			
		アブラムシ類			収穫14日前まで			
しょうが		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
しょうが		アブラムシ類			収穫30日前まで			
葉しょうが		アブラムシ類			収穫7日前まで			
てんさい		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
せんきゅう		アブラムシ類			収穫14日前まで			
モロヘイヤ		アブラムシ類			収穫3日前まで			
あしたば		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
ふき		アブラムシ類			収穫14日前まで			
うど		アブラムシ類			収穫3日前まで			
みつば		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	根株養成期 但し、 収穫45日前まで	2回以内		2回以内
食用ぎく		アブラムシ類			収穫21日前まで 但し、伏せ込み栽培 は伏せ込み前まで			
せり	水田	アブラムシ類	1000倍	100～150 L/10a (100～150 mL/m ²)	収穫30日前まで	3回以内		3回以内
せり(水耕栽培)	ガラス室等の施設	アブラムシ類			収穫14日前まで			
みずいも	水田	オキナワイナゴモドキ	1000倍	100～150 L/10a (100～150 mL/m ²)	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
茶		チャノホンソガ	2000倍	200～400 L/10a (200～400 mL/m ²)	摘採21日前まで	2回以内		2回以内
		チャノミドリヒメヨコバイ			収穫14日前まで			
		チャノキイロアザミウマ			収穫7日前まで			
たばこ		タバコガ	1000～2000倍	25～180 L/10a (25～180 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
		ヨトウムシ			収穫14日前まで			
		アブラムシ類			収穫3日前まで			
採種用とうき		キアゲハ	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
樹木類 (つつじ類、ポインセチア、ソテツを除く)		ケムシ類	4000倍	100～700 L/10a (100～700 mL/m ²)	幼虫発生期	6回以内		6回以内
		シャクトリムシ類			幼虫発生期			
		オビカレハ			幼虫発生期			
つつじ類		ケムシ類	4000倍	100～700 L/10a (100～700 mL/m ²)	幼虫発生期	6回以内		6回以内
		シャクトリムシ類			幼虫発生期			
		オビカレハ			幼虫発生期			
ポインセチア		ケムシ類	4000倍	100～700 L/10a (100～700 mL/m ²)	幼虫発生期	6回以内		6回以内
		シャクトリムシ類			幼虫発生期			
		オビカレハ			幼虫発生期			
ソテツ		ケムシ類	4000倍	100～700 L/10a (100～700 mL/m ²)	幼虫発生期	6回以内		6回以内
		シャクトリムシ類			幼虫発生期			
		オビカレハ			幼虫発生期			
宿根かすみそう		シロイチモジヨトウ	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
りんどう		ヨトウムシ	2000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	収穫前日まで	3回以内		3回以内
きく		ヒラズハナアザミウマ			収穫3日前まで			
カーネーション		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	発生初期	3回以内		3回以内
ゆり		アブラムシ類			発生初期			
トルコギキョウ		アブラムシ類	1000倍	100～300 L/10a (100～300 mL/m ²)	発生初期	3回以内		3回以内
水田作物、畑作物(休耕地)	ヨシ、オギ、ススキ、セイトクアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕地	カムムシ類	2000倍	60～150 L/10a (60～150 mL/m ²)	発生初期	3回以内		3回以内

■については有効成分を含む農薬の総使用回数を示すものです。

使用上の注意

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきることに。
- 畜に散布して、長期間毒性があるので、近づくに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにすること。
- 散布器具・作業衣等は桑用と必ず区別すること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないこと。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤のかんきつ、茶での散布は、場合によりハダニ類がふえることがあるので注意すること。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若令幼虫期に散布すること。
- きくのアブラムシ類への使用にあたっては、一部地域のワタアブラムシでは効果が劣ることがあるので使用をさけること。
- 採種用とうきに使用する場合は、根部及び葉を収穫せず、種子の収穫に限ること。
- 水耕栽培に使用する場合は、本剤を使用した施設からの廃液をかながい水路、排水路、河川等には絶対に流さず、適切に処理すること。
- 本剤を本田の水稲に対して希釈倍数300～600倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度運動式地上液剤少量散布装置を使用すること。
- 本剤は自動車等の塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意すること。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意すること。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

- 誤飲などのないよう注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調整時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをすること。
- 街路、公園等では散布は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

水産動植物に有毒な農薬については、その旨

- 水産動植物（甲殻類、冷水魚）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。養殖池等周辺での使用はさけること。なお、比較的濃度でも魚が平衡失調を起こすおそれがあるので、十分注意すること。
- 散布後は水管理に注意すること。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきることに。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

危険物第四類第二石油類に属するので、火気には十分注意すること。

貯蔵上の注意事項

火気をさけ、直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管すること。